

IHEベンダーワークショップ 2006/07/19

## 新プロフィールについて

LIR 臨床検査情報の整合性確保

LPOCT 臨床検査のPOCT

LCSD 臨床検査コードの更新

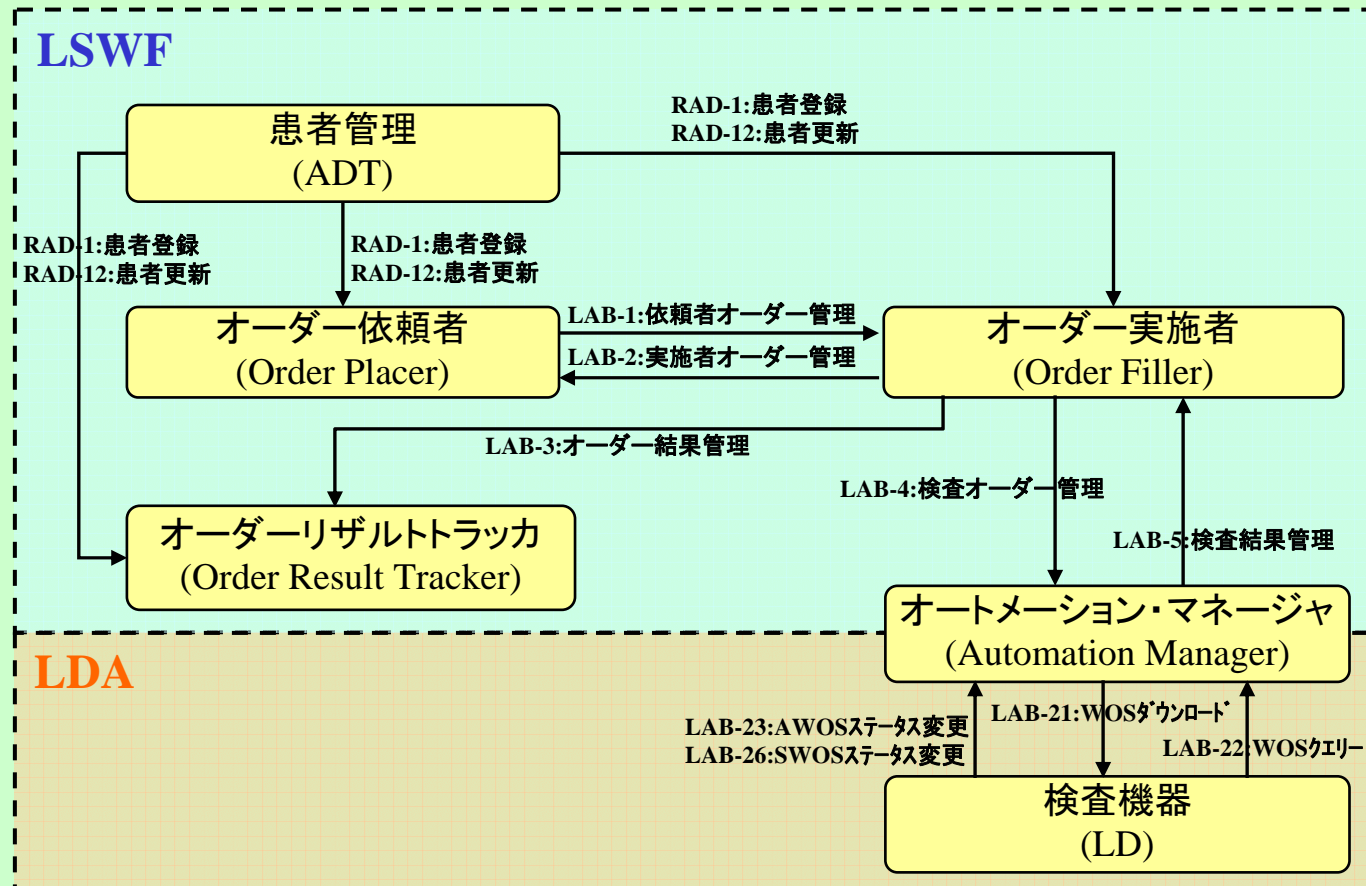
IHE-J検体検査ワーキンググループ

JAHIS 臨床検査システム委員会

東芝メディカルシステムズ(株) 大江 直樹

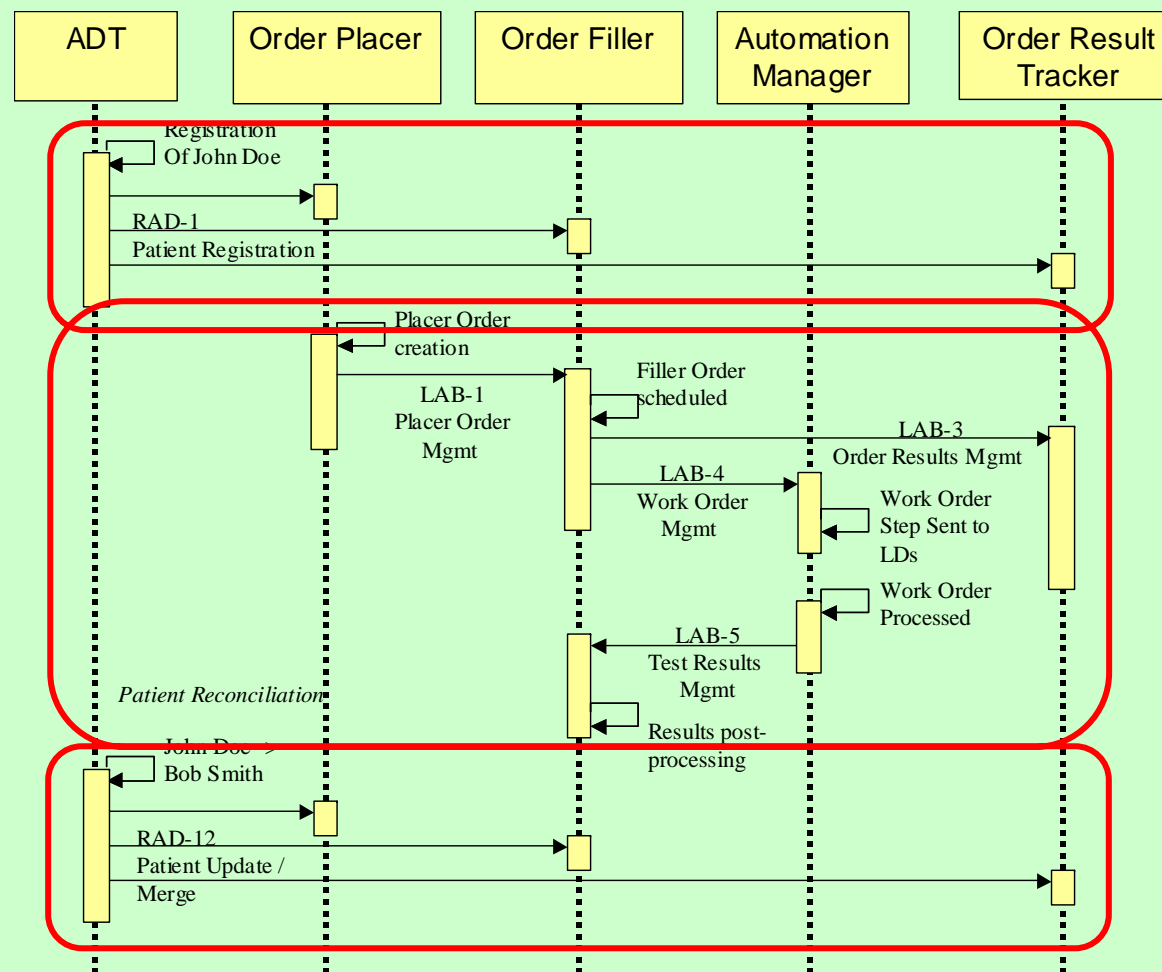
# LIR 臨床検査情報の整合性確保

- ◆身元不明／誤認患者に関する臨床検査記録と正規患者情報との整合性を確保する (PIRと同様)
- ◆オーダー発行前に実施された臨床検査記録と発行されたオーダーとの整合性を確保する (PIRとの違い)



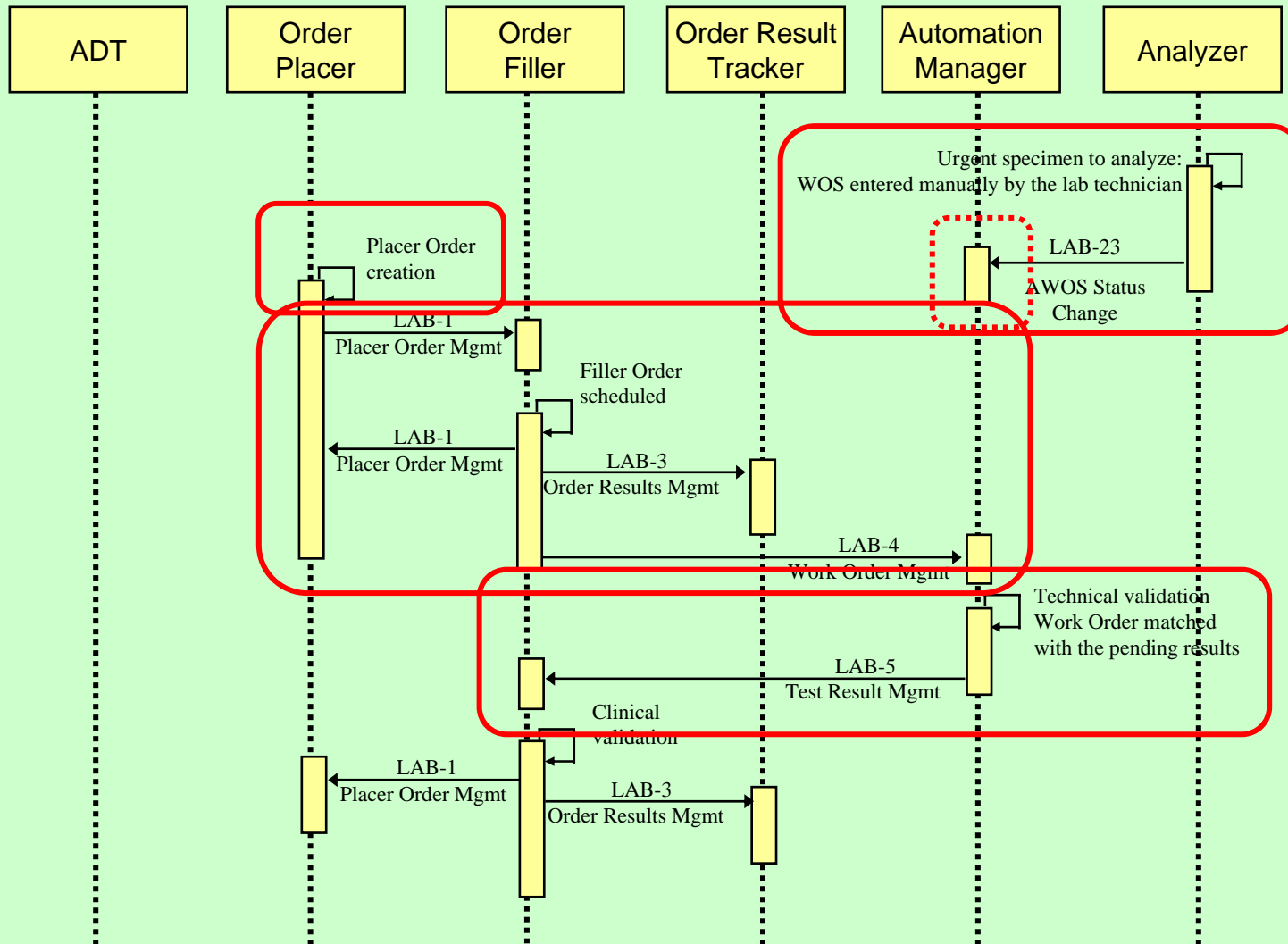
# LIR 臨床検査情報の整合性確保

プロセスフローの例1: 身元不明患者をADTで登録するケース  
オーダー依頼者(OP)がオーダーを発行する



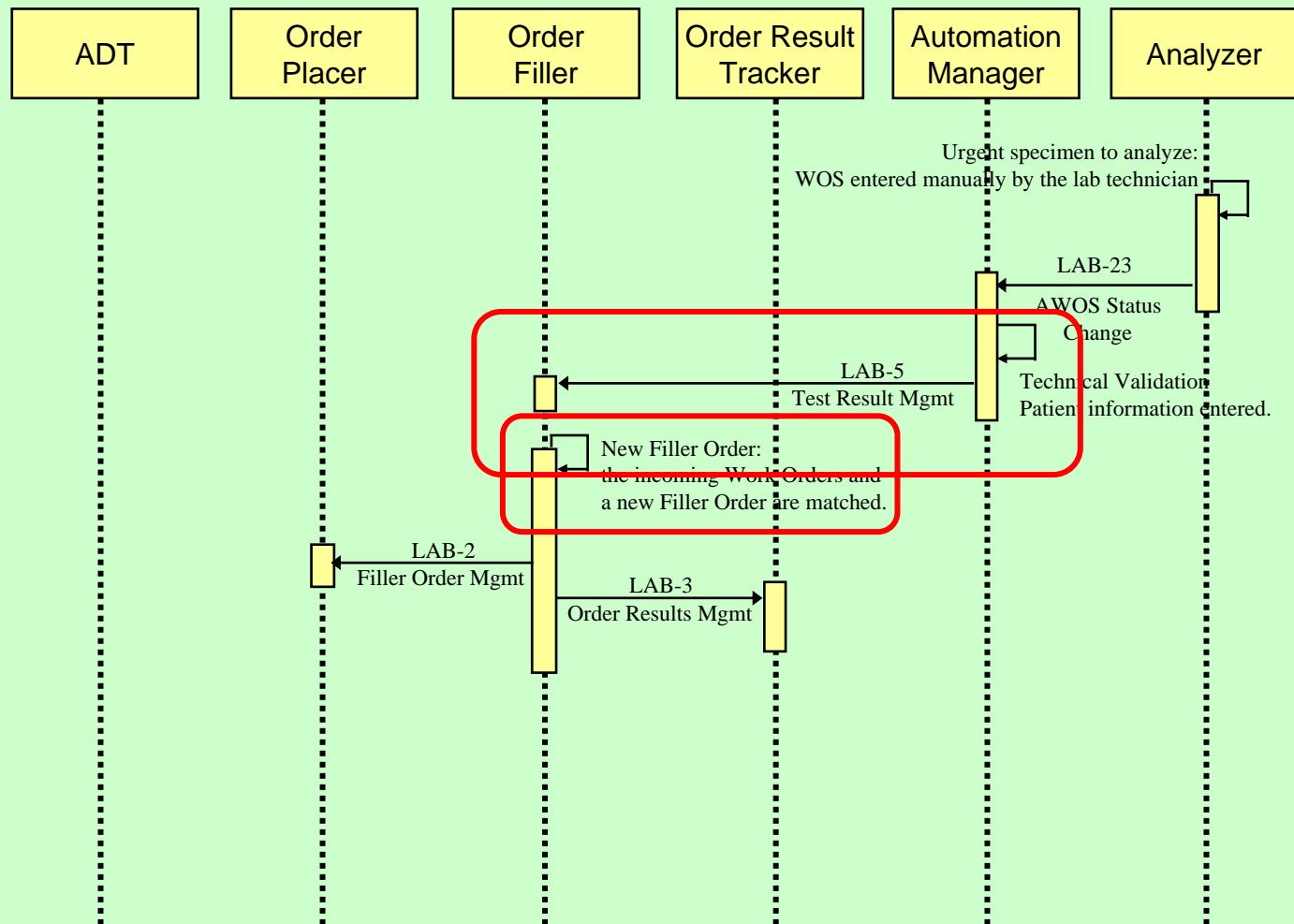
# LIR 臨床検査情報の整合性確保

プロセスフローの例2: オーダーが発行される前に検査が実施されるケース



# LIR 臨床検査情報の整合性確保

プロセスフローの例2' : オーダーが発行される前に検査が実施されるケース  
能動的なAM



# LIR 臨床検査情報の整合性確保

GMSIH, HL7 France H<sup>7</sup>, HL7 Germany, IHE-J, JAHIS, SFIL, IHE Italy

Integrating the Healthcare Enterprise

## IHE 臨床検査 テクニカルフレームワーク 付録 2004-2005

臨床検査情報の整合性確保  
Laboratory Information Reconciliation  
(LIR)

パブリックコメント版  
2005年 6月 15日

(2006年 1月 23日 翻訳版)

Copyright © 2005: GMSIH, HL7 France H<sup>7</sup>, HL7 Germany, IHE-J, JAHIS, SFIL, IHE Italy

1/21



<http://www.ihe-j.org/>

トップページ

IHE-J 概要

What's New

IHE-J 行事・資料

導入施設

コメント募集

資料・議事録

リンク集



IHE-J 紹介ビデオ

IHE-J についてのご意見・ご感想

> [トップ](#) > [What's New](#) > Laboratory 分野のテクニカルフレームワーク最新和訳

## What's New

### Laboratory(検体検査)分野のテクニカルフレームワーク最新和訳

Laboratory(検体検査)分野における Integrated Profile について、テクニカルフレームワーク (LTF=Laboratory Technical Framework)の通常検査(Laboratory Scheduled Workflow=LSWF)とLSWFの下位文書(サブプロファイル)として初版ドラフト 統合プロファイルを2005年6月より掲載しています。

当プロファイルの内LSWFとLSWFの下位文書「患者情報の整合性確保(LIR: Laboratory Information Reconciliation)」についての最新和訳が完成いたしました。

#### 1. LTFの概要

(1) 対象分野:

下記プロファイルです。

- 臨床検査基本ワークフロースケジュール (LSWF: Laboratory Scheduled Workflow) LSWFの下位文書(サブプロファイル)の、下記テクニカルフレームワーク。
- 臨床検査分析装置(LDA: Laboratory Device Automation)
- ポイントオブケア検査(LPOCT: Laboratory Point of Care Testing)
- 患者情報の整合性確保(LIR: Laboratory Information Reconciliation)
- 検査コードの更新(LCSD: Laboratory Code Set Distribution)

今回、LSWF(vol1, vol2)、LIRについての、最新和訳を掲載いたしました。

- [IHE-Lab LSWF TF vol1 v1.1 Jp.pdf](#)
- [IHE-Lab LSWF TF vol2 v1.2 Jp.pdf](#)
- [IHE-Lab TF Supplement\(LIR\) 2004 2005 Jp.pdf](#)

(2) ベースとするHL7標準、V.2.5

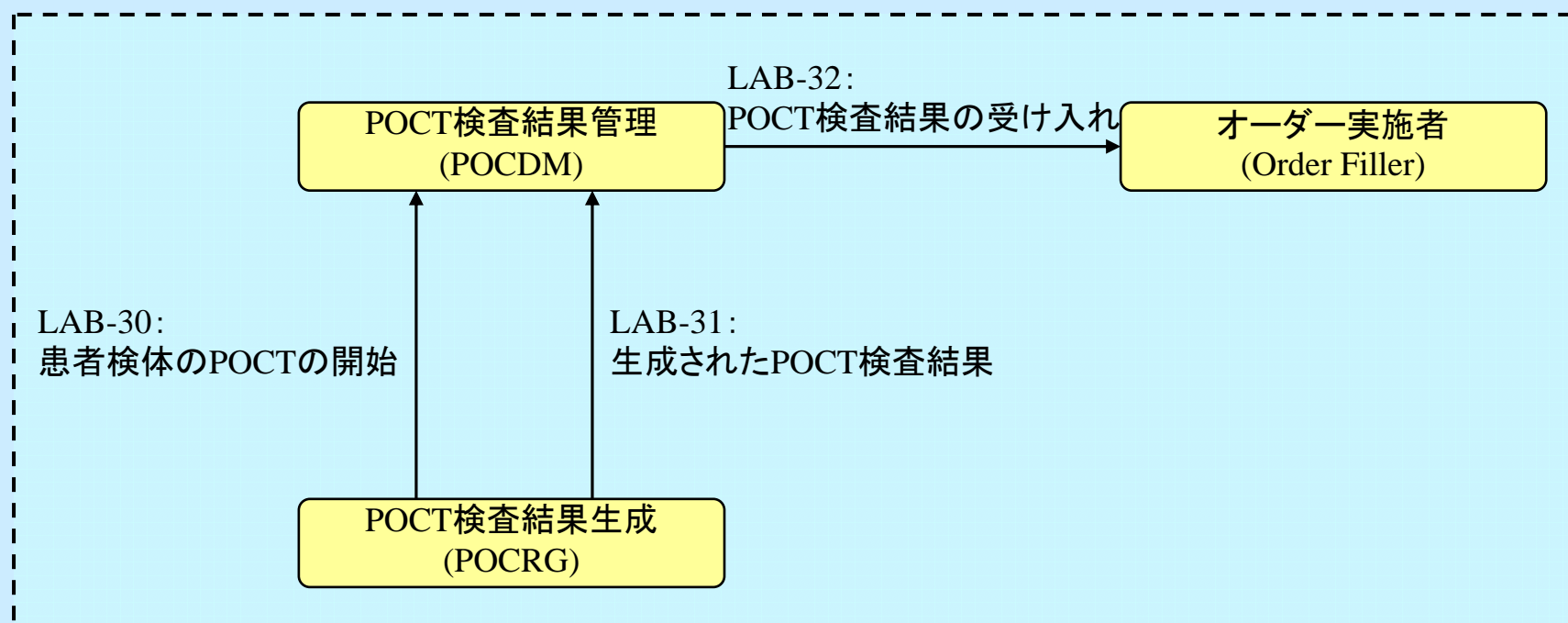
V.2.4のメッセージはこのLTFでは取り扱っていません。  
XMLの使用は妨げられません。

#### 2. コメント送付先および質問などの連絡先

コメントおよび質問などについては、  
<http://www.ihe-j.org/comments/laboratory/index.html>  
を参照ください。

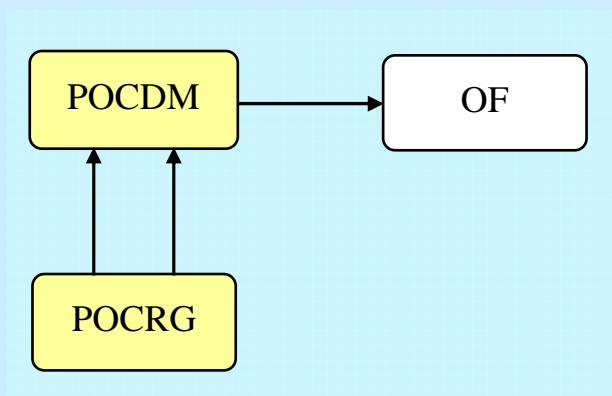
# LPOCT 臨床検査のPOCT

臨床検査室の監督下において実施されるPOCTのワークフローに適用される。



# LPOCT 臨床検査のPOCT

## 追加されたアクター



### POCRG (Point Of Care Result Generator)

検体を測定し自動的にまたは手入力、計算などにより結果を生成する。  
生成した結果やQCデータをPOCDMへ送信する。

### POCDM (Point Of Care Data Manager)

POCRGから結果を受信し、中央管理する。  
受信した結果について技術的検証を行い、OFへ転送する。  
POCRGの精度管理を監督する。

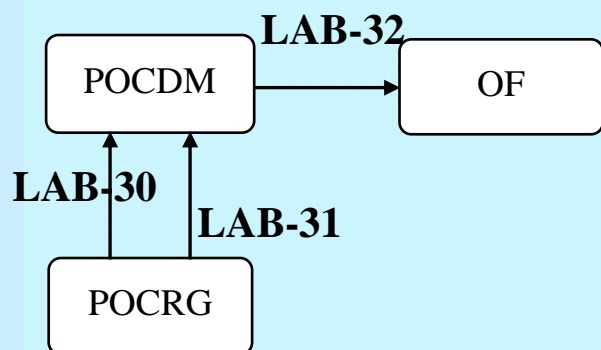
### ※Order Filler の追加定義

POCDMから結果を受信し、オーダーと照合する。  
POCT検査結果について臨床的検証を実施する。



# LPOCT 臨床検査のPOCT

## 追加されたトランザクション



### LAB-30: 患者検体のPOCTの開始

POCRGは、オペレータID、患者IDなどの検査開始に関する情報をPOCDMへ送信する。

POCDMは、オペレータを認識し、患者認証を確認する。

### LAB-31: 生成されたPOCT検査結果

POCRGは、POCT検査結果をPOCDMへ送信する。

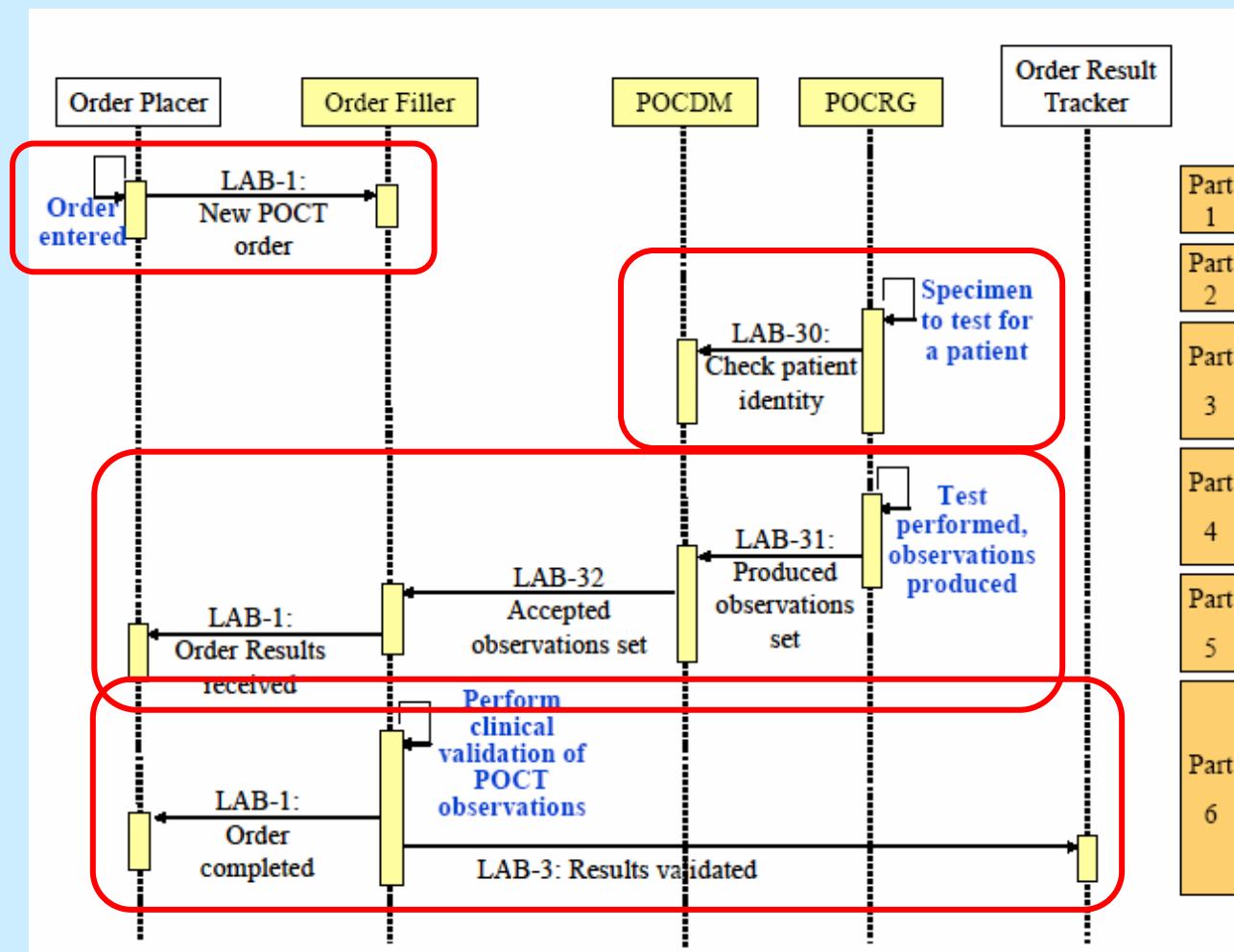
POCDMは、受信した検査結果を検証し、保存する。

### LAB-32: POCT検査結果の受け入れ

POCDMは、患者情報を伴う検査結果をOFへ送信する。

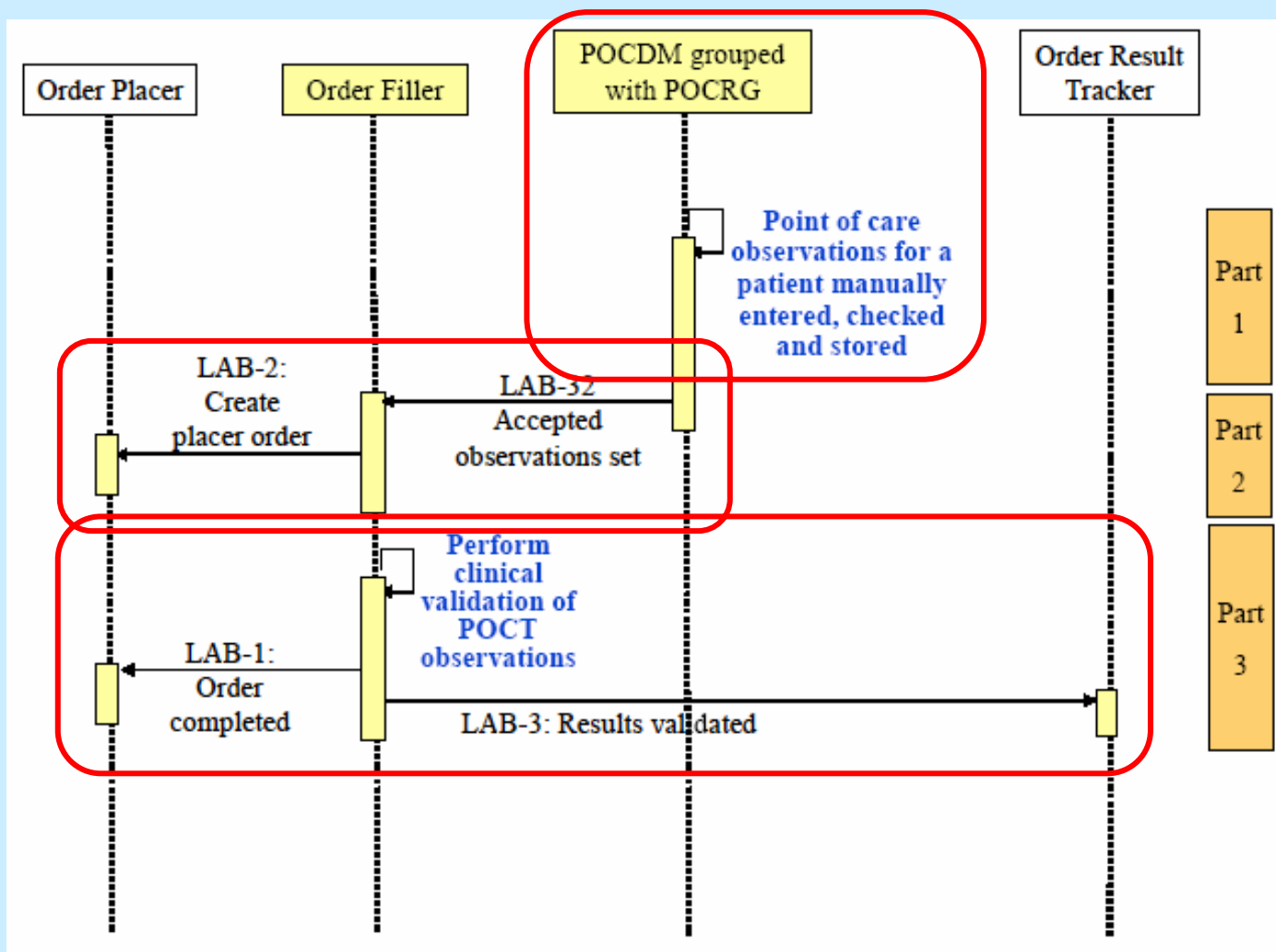
# LPOCT 臨床検査のPOCT

プロセスフローの例1:リアルタイムで患者IDを確認するケース  
(既存のPOCT検査オーダー)



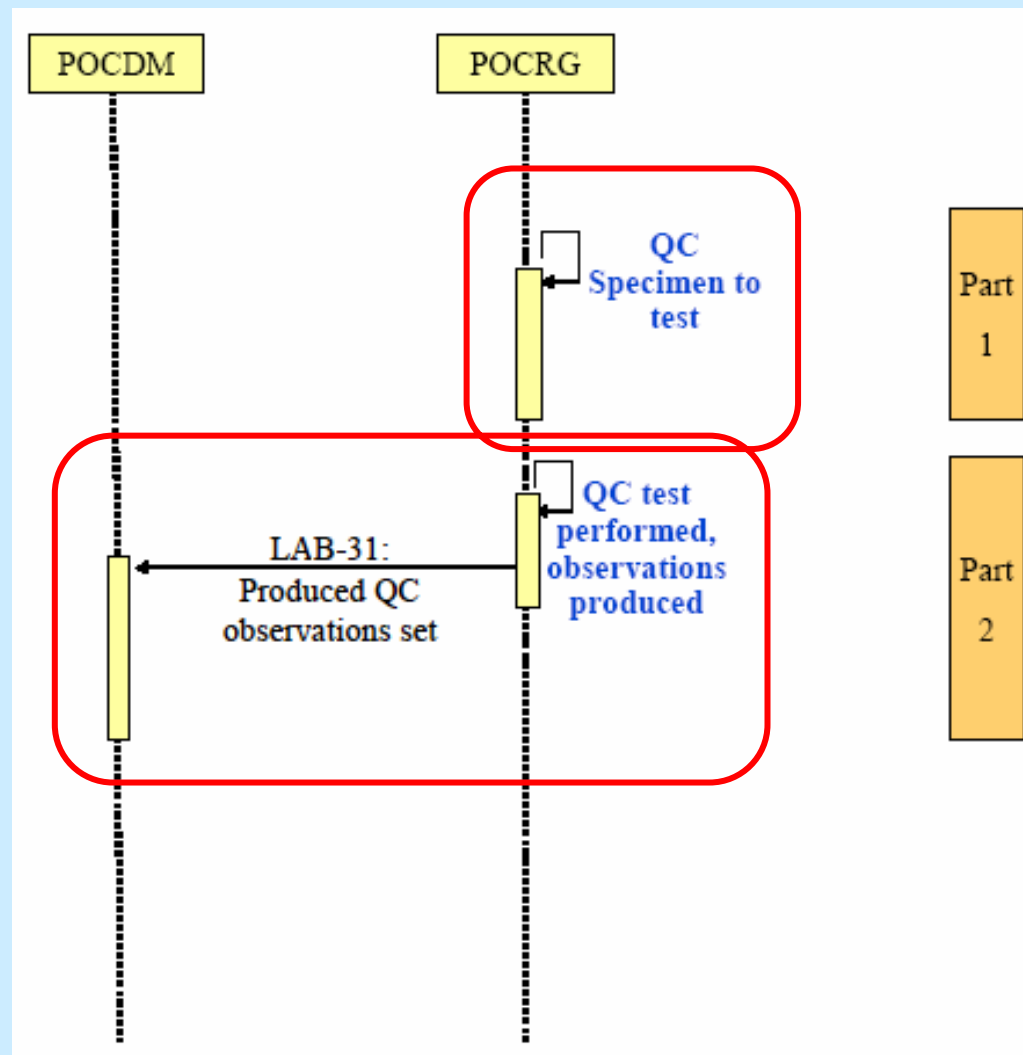
# LPOCT 臨床検査のPOCT

プロセスフローの例2:POCT検査結果を手入力するケース



# LPOCT 臨床検査のPOCT

## プロセスフローの例3:POCRGにおける精度管理



# LPOCT 臨床検査のPOCT

IHE Technical Framework Supplement - Profile for Public Comment (June 15 to July 15)

GMSIH, HL7 France H', HL7 Netherland, IHE-J and  
JAHIS  
Integrating the Healthcare Enterprise

IHE 臨床検査  
テクニカルフレームワーク  
付録 2004-2005

臨床検査の診療現場即時検査  
Laboratory Point Of Care Testing  
(LPOCT)

< パブリックコメント版 >

< コメント期限 July 15, 2005 >

## テクニカルフレームワークの進捗状況

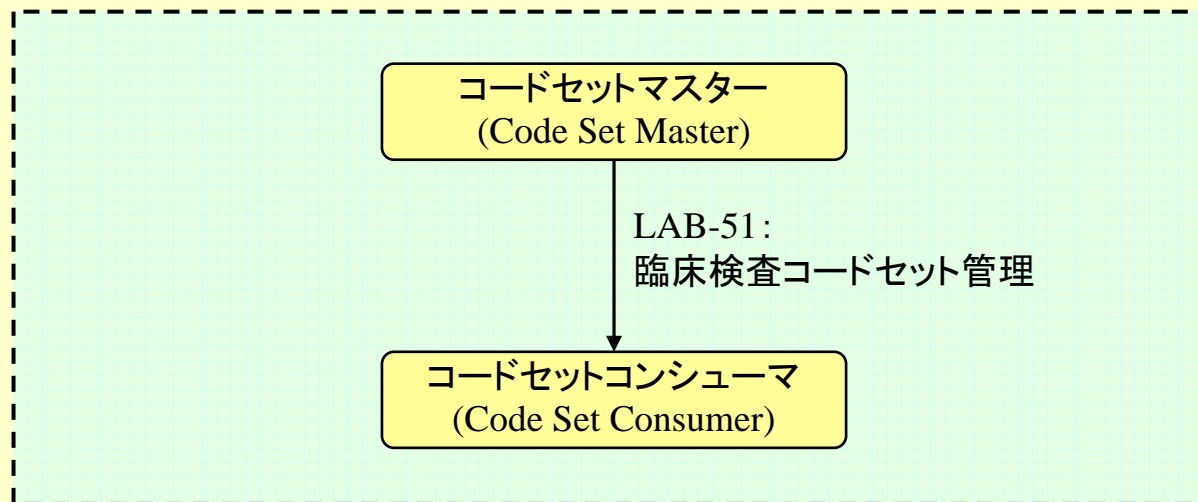
和訳作業をほぼ完了している。

8月にIHE-J HP上で公開予定

<http://www.ihe-j.org/>

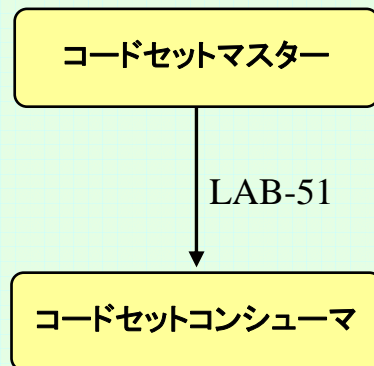
# LCSD 臨床検査コードの更新

検査部門内で使用される共通コードセットの更新ワークフローに適用される



# LCSD 臨床検査コードの更新

## 追加されたアクター



### コードセットマスター

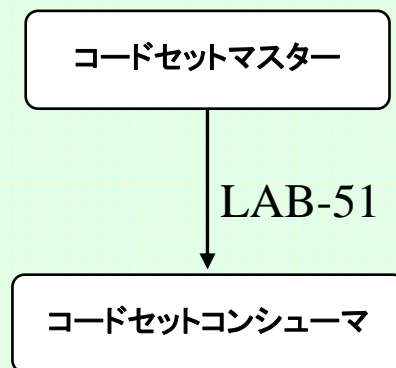
コードセットを所有し、保守責任を負う。  
コードセットコンシューマへコードセットを送信する。

### コードセットコンシューマ

コードセットマスターからコードセットを受信し、  
内部のコードセットテーブルを更新する。

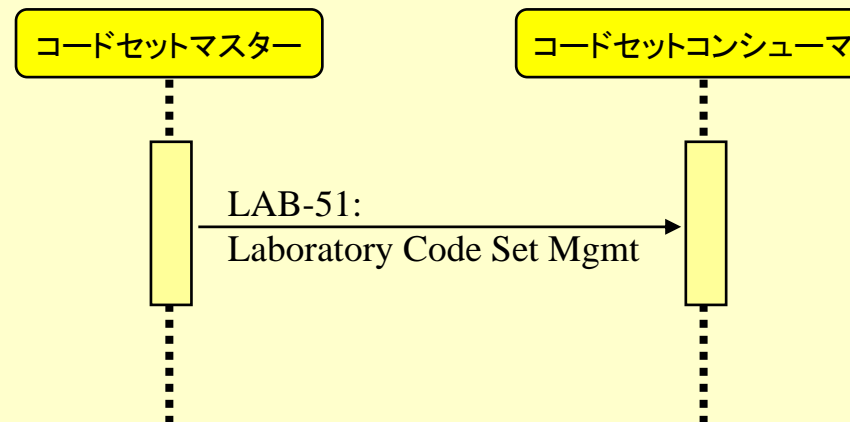
# LCSD 臨床検査コードの更新

## 追加されたトランザクション



### LAB-51: 臨床検査コードセット管理

コードセットマスターは、更新されたコードセットをコードセットコンシューマへ配信する。





# LCSD 臨床検査コードの更新

GMSH, HL7 France H, HL7 Germany, IHE-J, JAHIS, SFIL, IHE Italy

Integrating the Healthcare Enterprise

**IHE 臨床検査**  
テクニカルフレームワーク  
付録 2005-2006

臨床検査コードの更新  
統合プロフィール  
**Laboratory Code Set Distribution**  
**(LCSD)**

2005年10月10日

トライアル・インプリメンテーション用ドラフト版  
(2006年6月14日 翻訳版)

Copyright © 2005. GMSH / HL7 France H / HL7 Germany / IHE-J / JAHIS / SFIL / IHE Italy

## テクニカルフレームワークの進捗状況

トライアル版の和訳作業を進行中。

8月にIHE-J HP上で公開予定

<http://www.ihe-j.org/>



ご清聴ありがとうございました。